

6/18 (土) 福島地域支援室における9時定例レク概要をお知らせします。

6/18 (土) 9時定例レク概要

<説明内容>

- ① 水処理施設の点検に伴う停止について【口頭説明】
- ② プラント関連パラメータ (6月18日 6:00現在)【口頭説明】
- ③ 本日の作業予定等について【口頭説明】

【1号機】

- 原子炉への給水系ラインからの淡水の注入について
- T/B地下階たまり水の水位について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- R/B地下階に水位について
- 建屋カバー設置工事について
 - ・ クローラークレーン組立作業継続

【2号機】

- 原子炉への給水系ラインからの淡水の注入について
- 原子炉建屋環境改善作業について
 - ・ 浄化運転を継続実施
- 1号機復水器へのたまり水移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について

【3号機】

- 原子炉への給水系ラインからの淡水の注入について
- OSFPへの注水について
- OSFP代替冷却浄化系設置について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について

【4号機】

- OSFPへの放水について
- T/B地下階の水位について
- OSFP底部支持構造物設置工事について

【6号機】

- T/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について

【集中廃棄物処理施設】

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について

【その他】

- 高レベル廃液処理設備設置工事について
- 循環型海水浄化装置設置工事について
- 飛散防止剤の樹脂散布について (有人による)
- コンクリートポンプ車・屈折放水塔車による飛散防止剤の散布について
 - ・ 4号機R/Bへの散布前後でダスト測定を実施予定
- リモートコントロール風機によるガレキ除去について
- 港湾関連施設の改修工事について
- 大型タンクの設置作業について

<主な質疑>

- Q. セシウム吸着装置の線量が高くなったのはどこのスキッドか。
 - A. 確認できていない。
- Q. 基準の線量を超えると自動停止するのか。
 - A. 自動ではない。
- Q. 本格運転から約5時間で基準線量に達したが、何時間くらいで達すると想定していたのか。

A. 確認する。

Q. 基準線量超の原因としてあげた、配管の影響とは。

A. 検出器の配置により所定のもの以外から線量を検出してしまっていることも考えられる。

Q. ベッセルの交換の際は、水を停止するのか。

A. 4つあるため交換するものを系統から外し停止せず取り替えるものと思われる。

Q. 4 mSv という数値の設定の根拠は。

A. 取替作業の際等に近づく必要があるため。

Q. 本格運転開始から停止までの水の処理量は。

A. 確認できていない。

Q. 線量の推移はリアルタイムで確認できているのか。

A. 制御室で線量の推移を確認しているものと思う。

Q. ベッセルの予備はどれくらい用意しているのか。

A. 確認できていないが、ある程度の数を用意しているものと思う。

以上

情報共有

官邸班、NISA班 ← フォルス対応 T

東京電力株式会社

(1枚:非管理×)

* NISA 令室に お渡し済み

手許資料

* 6/18 22:05
fix

福島地域支援室における、本日(6/18)の 15 時 定例レク概要について、お知らせいたします。

6/18(土)15時定例レク(16:00~)概要

※衆議院議員 玄葉光一郎氏の知事訪問に伴い時間変更

<説明内容>

①水処理装置の点検状況について【口頭説明】

- ・原因と対策検討中
- ・大きな状況変化なし
- ・油・テクネチウム除去用スキッドの交換の目安は1ヶ月程度
- ・セシウム除去用スキッドは1日程度で交換基準に達すると想定
- ・ヨウ素除去用スキッドは約1年間運転の計画で交換は不要と予定している
- ・4mSvを何時に超えたかの記録はない。0:54頃超えていたことを確認したため停止した
- ・アレバ社の装置は調整により一時停止していたため、油・テクネチウム、セシウム、ヨウ素が揃っての運転は3時間程度

②プラント関連パラメータ(6月18日 12:00現在)【口頭説明】

<主な質疑>

- Q. 4mSvに達し0:54に停止したとのことだが、4mSvを超えてから停止までの時間は。
- A. 停止時の線量は4.7mSvのためそんなに間は開いていない。
- Q. アレバ社の装置の調整とは何を行っていたのか。
- A. 高レベル廃液の除去による使用は初めてで、詳細は確認できていないが、薬剤等の調整を行っていたものと思われる。
- Q. ベッセルの交換基準はアメリカの基準だったのか。
- A. これまでの装置使用実績や作業時の被ばく線量等を踏まえたもの。
- Q. 線量はずっと人が監視していたのか。
- A. しばらくは線量は上がらないと思っていた所、上がったために停止をした。
- Q. 線量計は24個付いているのか。
- A. その通り。
- Q. 今回の件は想定できたことなのか。
- A. 確認する。
- Q. 原因は配管のスラッジによる影響か。
- A. 原因は調査中である。
- Q. 運転しながらフィルタの取替はできるのか。
- A. 予備の1つを生かせるため全体を止める必要はない。

以上

情報共有

官邸班 NISA班 ← フォルダ対応

東京電力株式会社

(3枚:非管理用)

NISA分室にお渡し済み

手許資料

* 6/18 NISA fix

福島地域支援室における、本日(6/18)の18時50分 臨時レク、20時 定例レク概要についてお知らせいたします。

6/18(土) 18時50分臨時レク概要

<説明内容>

①東北地方太平洋沖地震発生当初の

福島第一原子力発電所における対応状況について【資料配付】

②福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について(第八十五報)

福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について(第八十七報)

福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について(6月17日採取分)

福島第一原子力発電所タービン建屋付近のサブドレンからの放射性物質の検出について

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

【全て資料配付】

③当社福島第一原子力発電所における核種分析結果の厳重注意に対する対応について(続報5)

【資料配付】

<主な質疑>

Q. 今回公表したものの中で、(シビアアクシデントの対応として) やるべきことをやらなかった、あるいは、本来こうすべきなのに異なる対応をした、といったものはあるのか?

A. 本日は、事実関係についてある程度情報が整い、みなさまにお示しできる程度にまとまったことから、本日お知らせしたものを。

対応内容等の詳細については、今後、事故調査検証委員会に検証していただく予定。

Q. (この公表は) 事実を示したものであり、事故調査委員会の検証は今後行う、ということか?

A. そのとおり。

6/18 (土) 20時定例レク概要

<説明内容>

①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ(6月18日 午後3時現在)【資料配付】

②水処理装置の停止および今後の進め方について【口頭説明】

・線量上昇の原因として、

「近傍の配管を流れる滞留水の影響」や「油に溶けている放射性物質が吸着された」などが考えられる。

・そこで、油・テクノチウム除去用スキッドの吸着装置内について、「空っぽ」「従来通り」「シリカサンド」の2パターンで表面線量を確認することにした。

・(シリカサンドの手配等) 設置には、数日かかる予定。

③水処理全体の水の流れについて【資料配付】

④プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【T/B地下階たまり水の水位】

・1 u op4,920mm ・2 u op3,742mm

・3 u op3,844mm ・4 u op3,841mm

【トレンチ立坑の水位 (op4,000mm から)】

・1 u D/S ・2 u -240mm ・3 u -138mm

【R/B地下階たまり水の水位】

・1 u op4,391mm

【プラント毎】

<1 u>

○窒素封入について

<2 u>

○R/B環境改善について

○立坑→1 u H/Wへの移送準備中について

<3 u>

○SFP代替冷却装置設置について

○T/B→雑固体廃棄物減容処理建屋への移送について

・13:31～開始

<4u>

○SFPへの放水について

・16:05~開始

○SFP底部支持構造物設置工事について

○建屋への飛散防止剤散布前後のダストサンプリング
実施について

<6u>

○T/Bから仮設タンクへの移送について

<集中RW>

○プロセス主建屋の水位について

・op4,998mm。

○雑固体容廃棄物減容処理建屋の水位について

・op2,432mm。

【その他】

○循環型海水浄化装置設置作業について

・10:00から停止操作、連続運転停止

・再開は、明後日の予定

○飛散防止剤の散布について

○リモートコントロール重機によるガレキ撤去について

○大型タンク設置作業について

<主な質疑>

Q. 「シリカサンド」のものには、ゼオライトはないのか?

A. (ゼオライトの代わりに) シリカサンドを入れる。

Q. 設置に数日かかるというが、どのくらいか?

A. 現時点で具体的な日程は、お示しできない。

===地震発生、10分程度中断し、再開===

(炉注水、モニタリングポスト値、3uのHTI移送、等々異常がない旨を説明。)

Q. 作業員の退避は、あったか?

A. 避難指示等が出たという連絡は、受けていない。

以上